

# 共同募金 助成申請のてびき

共同募金配分「令和7年度地域活動助成事業」



じぶんの町を良くするしくみ。  
赤い羽根共同募金

徳島県共同募金会阿波市共同募金委員会



## 1. 阿波市共同募金委員会について

徳島県共同募金会が、寄附者により身近で事業を実施するため、市町村に設置している実践機関が「市町村共同募金委員会」です。阿波市では、平成24年6月に共同募金委員会を発足し、委員会が主体となって共同募金事業を推進しています。

阿波市共同募金委員会 構成表

運営委員会	委員 10名（審査委員8名兼）
審査委員会	委員 8名
監事会	監事 2名
事務局	社会福祉協議会

## 2. 助成金の原資について

本助成金は、毎年10月～12月まで実施している「赤い羽根募金運動」や「歳末たすけあい募金運動」により寄せられた募金を原資としています。じぶんの町の募金がじぶんの町を良くする。共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ。」と言えます。

## 3. 共同募金による助成の基本的な考え方

共同募金は、地域福祉推進の財源です。阿波市という“地域”の中で、普段の暮らしに潜在する何かしらの“課題”、その課題を解決するために行う活動を“地域福祉活動”と言います。助成の目的は、活動する団体を支援するのではなく、団体が地域福祉活動を実

施する活動やもたらされる成果や効果に対して支援することです。

#### ◆ 助成申請にあたり、事業内容に求められること

- ① 申請者が何をしたいかではなく、地域（阿波市）や住民にとって必要か。
- ② “対象者”どんな人達に対し、“活動内容”どんなことをして、“成果・目標”どうなってほしいのか、これらが明確に示されているか。
- ③ 事業（活動）内容は、共同募金の趣旨に適合しているか。また、成果・目標へ正しく向かっているのか。
- ④ 事業（活動）の必要経費は、成果・目標を達成するために本当に必要なのか、または、妥当なのか。

#### 4. 共同募金事業への協力

本助成が共同募金を原資としているため、共同募金運動の沈滞（募金額の減少等）は、助成の沈滞（助成総額、助成件数等の減少）も引き起こします。助成を受けられる皆様には、共同募金事業の活性化を図ることが、助成の活性化につながることをご理解いただき、共同募金事業への協力をお願い致します。

## 5. 助成審査について

助成申請の募集期間満了後に、申請について審査委員会による審査が行われます。助成金の総額は、共同募金運動の募金結果により決まっているため、申請された活動の全てに対し助成することはできません。どんなに良い活動内容であったとしても、他に必要とされる活動があった場合、そちらが優先されることになります。反対に助成金が余っていたとしても、不要と判断された活動に助成することはありません。

## 6. 赤い羽根データベース「はねっと」への情報掲載について

本助成により実施された事業（活動）は、共同募金の使われ方やどのような活動に助成されているのか等を、一般の方（募金の寄附者）に周知するためにホームページを開設しています。それが下図「はねっと」です。

活動実施報告書を提出いただいた後、共同募金委員会がデータ入力を行います。

その際、団体名や助成金額といった情報が掲載されますので、ご了承ください。

## 7. 「令和7年度 地域福祉活動助成事業」について

本助成は、公募方式を採用しています。広く一般から助成申請を募集しています。今回の募集概要は次のとおりです。

趣 旨 地域の多様な課題を解決するために実施する“地域福祉活動”を資金面から支援することを目的とする。

助成対象 ①市内で地域福祉活動を実施する団体、グループ等  
②市内の小地域における課題を解決する活動を実施する地域・行政区等

※この助成は活動が対象です。単なる団体運営費等は対象外となります。

申請方法 申請を希望される方は、助成に関する詳細の説明と申請書類一式をお渡ししますので、一度、事務局までお越し下さい。また、申請に関してご不明な点等ございましたら、お気軽にご相談下さい。

募集期間 令和7年3月24日(月)から令和7年4月14日(月)

その他 助成申請は、審査委員会において内容を審査し、助成の可否及び助成額等を決定いたします。審査結果の通知及び助成時期は、審査委員会終了後となります。